

	<h1 style="text-align: center;">進取の気概</h1> <p style="text-align: center;">（校長室だより）</p>	<p style="text-align: center;">有田市立箕島中学校</p> <p style="text-align: center;">自主 友愛 剛健</p>	<p style="text-align: center;">R5・6・6</p> <hr/> <p style="text-align: center;">No.9</p>
---	--	--	---



毎年、この時期になると雨が多くなります。今年も例年より8日ほど早く、5月29日頃に梅雨入りしました。これから1月以上の間、雨の多いジメジメとした日が続きます。朝から晩まで一日中雨が降ることもあれば、何日間も続いて雨が降ることもあります。

毎年6月頃になると、日本の北のオホーツク海上に冷たく湿ったオホーツク海気団という大きな空気のかたまりができます。一方、日本の南の太平洋上には暖かく湿った小笠原気団という大きな空気のかたまりができます。今の時期、この2つの気団（空気のかたまり）が日本付近でぶつかり合います。勢力はほぼ同じで、相撲のように押し合います。そうすると2つのぶつかっている気団の間に梅雨前線という境目ができます。どちらもおたがいが一歩も後に引かずにふんばっているために梅雨前線はなかなか動きません（難しい言葉で停滞するといいます）。どちらも水分をたっぷりと含んでいる空気なので、じめじめした日が続き、日本の上にとくさんの雨をふらすこととなります。これが梅雨です。

7月下旬になると、南からの暖かい空気の勢いが強くなり、北からの冷たい空気を押し

上げて、日本全体が暖かい空気に覆われます。これが梅雨明けで、暑い夏がやってきます。



天気については中学校2年生の理科で勉強するので、3年生のみなさんは梅雨の天気のしくみも分かっていると思います。復習がてら思い出してみてください。

梅雨の時期の過ごし方ですが、すごくジメジメした日が続きます。たとえ晴れた日だとしても、教室の床やローカ、階段もなんとなく湿っていて、濡れているように感じることもあります。とても滑りやすくなっています。だから、絶対に校舎内を走ってはいけません。注意が必要です。安全に楽しく過ごしましょう。

保護者のみなさまへ

この度の台風や前線の影響による大雨により、冠水や浸水の被害を聞き及んでおります。被害を被られたみなさまのご心労やご不便を拝察し、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く以前の生活に戻られますことを教職員一同お祈り申し上げます。

